

杉並区立中学校 PTA 協議会 会長:田中佳代(泉南中)

編集:杉中 P 協第 2 分区(西宮・神明・松溪・高井戸・宮前・富士見丘)

令和 6 年度杉中 P 協の活動が無事にスタート致しました。

これから皆さんに様々な活動内容をお伝えできますよう、こちらのオンライン広報誌を随時発行してまいります。今年度の広報担当は第2分区となります。どうぞよろしくお願い致します。

「P 協」ってなあに？

杉中 P 協の正式名称は、杉並区立中学校 PTA 協議会です。

区立中学校の PTA による連合体で、各校(単位 PTA)が連携しながら、子どもたちの教育環境をより豊かにしていくための活動を行っています。教育長・教育委員との懇談会、行政に対しての教育予算要望、P協メンバー向けの研修や各校PTA委員向けのセミナー、学校給食運営協議会などへの委員派遣を行っています。

出来事

令和 6 年度のPTA協議会がスタート!

令和 6 年度第 1 回実行委員会が、7/11 に開催されました。P協に参加している中学校の校長先生とPTA会長または、役員の中でP協担当の副会長が一人ずつ参加しています。自己紹介から始まり、提出間近の予算要望書の確認、令和六年度の各分担している事項の進め方、また、「給食は足りているか」など生徒たちの日常に至るまで、様々な話題が共有されました。リアルに集まって他校の様子を聞くことで、気付けられることも多く、まずは自分の中学校は、どうなんだろうと視点をもらえる良い場となりました。

「予算要望懇談会」実施(5/24)

昨年 7 月に提出した予算要望について 3 月の杉並区議会の予算承認に基づいた実現の有無の回答を頂戴し、その内容について教育委員会事務局の方々と話し合う「予算要望懇談会」を実施しました。私たちの様々な要望について出来る事、できない事などを伺ったり、再度要望をお伝えしたりして、意見交換をすることができました。教育行政を多角的に知る機会にもなり、有意義なひとときとなりました。

「いじめ対策意見交換会」実施(7/1)

教育委員会よりいじめ防止条例を作成するにあたり、保護者との意見交換会を開催したいと依頼がありました。7/1に泉南中で保護者 10 名が参加しました。

他の区の条例を参考に杉並区でも条例に入れてほしい内容やお子さんがいじめにあった保護者から学校や学童の先生の対応についてのお話がありました。いじめで悲しむ子がいない杉並区になることを切に願います。

「教育行政に関する勉強会」実施(7/11)

第 1 回実行委員会の前に、教育委員会学校支援課の中曽根氏より勉強会を開催していただきました。今回は基礎知識ということで、杉並区教育委員会とその事務局について学びました。皆さんはご存知でしたか？杉並区教育委員会は教育長および 4 名の委員で構成されているんですよ！私は人数がもっと多いイメージでした。教育長統括の下に事務処理を行う組織として事務局があり、7つの課と2つのセンターで、日々たくさんの方が支えています。知らないことを知ることができ、とてもいい機会でした。



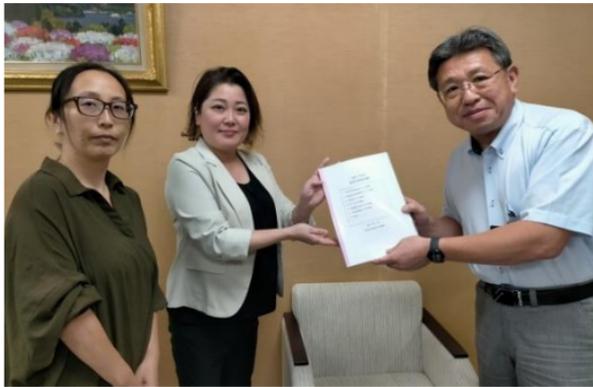
「令和 7 年度教育予算要望書」提出(7/19)

杉並区内の中学校の先生方、保護者の皆さんの声をまとめ、予算要望書を杉並区へ毎年提出しています。今年も無事に提出が終わりました。田中佳代会長より、コメントをいただきましたので、ご紹介させていただきます。

「7/19 に予算要望担当分区長の伴野さんと一緒に、令和 7 年度教育予算要望書を教育長へ無事、提出いたしました。中 P からは特に、学校を支える支援員等の人的配慮・修学旅行への助成についてお願いしてきました。

教育長からは、教育委員会から予算部局へ要望する際のエビデンスとしてP協の予算要望書が役立っているとの話があり、その後の懇談ではP協の役割についてや負担の少ないPTA活動を続けるには学校側でも出来る事があるのでは？との話があがりました。

また、先日の委員会で話があった給食の件にも少し触れ、何か問題があれば給食運営協議会の場でぜひ意見を上げてほしい。そこでの意見が杉並の給食の質を保つ大きな力になるとの事でした。今回の予算要望書の提出あたり、この要望書の作成にご協力いただいた各校PTAの皆さんに心より感謝申し上げます。」



「さんだるセミナーIN 荻窪」開催(7/21)

「さんだるセミナー」の名の通り気軽に立ち寄れる、杉並区内では唯一の学校説明会が、都立荻窪高校にて開催されました。午前午後の2部に分かれ、前半は「都立高校学校種別リレーガイダンス」後半は「都立・私立各校個別相談」です。

「リレーガイダンス」では普通科のみならず、芸術系・農業系・商業系・工業系等合計13もの種別に分かれた各校の校長先生が、自校のあらましや特色などを熱意を持って説明され、とても分かりやすく理解出来ました。都立高校にはこんなに多くの種類の学校があり、各々特徴ある授業を用意し、学校運営を多種多様に行っている事を始めて知る機会となりました。そして参加した生徒からも、今の時代に即した道のりを示す数多くの「教育の場」が用意されていることに感銘する気持ちも聞く事が出来ました。

「都立・私立各校個別相談」は、およそ50校もの都立私立高校がブースを設けて、各校の魅力やウリ、更には推薦・一般入試の目安や出題方針、説明会や見学会の日程等、多くの親子たちが興味深く熱心に先生方と会話する姿が見られ、入試に対する活用度の高さを垣間見る事が出来ました。今後も、杉並区立中学校のPTA加入家庭により多く参加頂ける機会となるよう継続出来ればと思いました。



給食紹介

学校給食運営協議会として、安心、安全な学校給食が作られているかどうか、毎年各校で行われている調査に、保護者の立場として参加しています。区教育委員会事務局学務課(保健給食係)、P協委員、調理委託業者、校長、副校長、栄養士らが集まり、給食を試食した後に、質疑応答や意見交換を行っております。今後P協レターにて参加された方の感想とともに、各校の給食を毎号ご紹介していきます。

6/28 開催 泉南中学

メニュー

キーマカレー、ナン&ターメリックライス、じゃこサラダ、牛乳

感想

自宅と異なり薄味が心がけられていました。残菜率を減らすため随時生徒たちからアンケートを集め、メニューに生かす工夫をされていました。

成人病予防の観点からも薄味を心掛けたいものですが、現代は味の濃いものであふれています。慣れない味つけて残菜が増えるのは困りますから、バランスがとても難しいところです。素材の味を楽しみ、薄味を美味しくいただけるようになりたいですね。



新年度スタートから夏休みまでたくさんの活動を行うことができました。2学期からも様々な情報をお伝えしてまいります。ぜひ、ご一読下さい。

P協の活動内容について、詳しくは各校P協担当者まで♪